

## 8.10 交通渋滞

### 8.10.1 調査事項

調査事項は、表 8.10-1 に示すとおりである。

表 8.10-1 調査事項（有明テニスの森）

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画とする。</li> <li>・朝・夕の周辺交通量が多くなる時間帯には、極力工事用車両の走行を控える。</li> <li>・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の車両の通行に支障を与えないように配慮する。</li> <li>・工事用車両の走行に当たっては、安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車等をすることがないように、運転者への指導を徹底する。</li> <li>・工事作業員の通勤に際しては、公共交通機関を利用する等通勤車両の削減に努めるよう指導する。</li> <li>・工事用車両の走行ルートは、有明北地区の他の会場等の建設も踏まえ、交通渋滞による影響を軽減するため、極力、沿道に住居等が存在しない湾岸道路等を利用する計画とする。</li> <li>・工事用車両が一時的に集中しないよう、同時期に行われる有明アリーナ及び有明体操競技場を含む周辺事業者との情報共有を行う。</li> </ul>

### 8.10.2 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

### 8.10.3 調査手法

調査手法は、表 8.10-2 に示すとおりである。

表8.10-2 調査手法

	調査事項	工事用車両の走行に伴う交通渋滞の発生又は解消等、交通量及び交通流の変化の程度
調査期間	ミティゲーションの実施状況	工事中の適宜とした。
調査地点	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。
調査手法	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料(建設作業日報等)の整理による方法とした。

## 8.10.4 調査結果

## (1) 調査結果の内容

## 1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.10-3 に示すとおりである。なお、交通渋滞に関する問合せはなかった。

表8.10-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・ 工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画とする。	工程会議（写真8.10-1）等で工事用車両（主にダンプトラック、生コンクリート車等）の総量を事前に調整し、集中を避けた。
・ 朝・夕の周辺交通量が多くなる時間帯には、極力工事用車両の走行を控える。	朝（7時～9時）・夕（16時～18時）の周辺交通量が多くなる時間帯には、極力工事用車両の走行を控える計画とした。
・ 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の車両の通行に支障を与えないように配慮する。	工事用車両が出入りするゲートには、交通整理員を配置（写真8.10-2）し、一般歩行者の通行に配慮した。
・ 工事用車両の走行に当たっては、安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車等をすることがないように、運転者への指導を徹底する。	朝礼（写真8.10-3）等を通じて、規制速度の遵守、安全走行の徹底等、運転者への指導を行った。また、工事用車両は極力施工ヤード内に誘導するとともに、工程会議（写真8.10-1）等で周辺市街地での待機や違法駐車防止の徹底について指導を行った。
・ 工事作業員の通勤に際しては、公共交通機関を利用する等通勤車両の削減に努めるよう指導する。	朝礼（写真8.10-3）等で工事作業員の通勤には公共交通機関を利用するよう指導を行った。
・ 工事用車両の走行ルートは、有明北地区の他の会場等の建設も踏まえ、交通渋滞による影響を軽減するため、極力、沿道に住居等が存在しない湾岸道路等を利用する計画とする。	朝礼（写真8.10-3）等を通じて、運転者には、湾岸道路の使用など走行ルートの限定に関して事前指導し、交通渋滞による影響を低減するように努めた。
・ 工事用車両が一時的に集中しないよう、同時期に行われる有明アリーナ及び有明体操競技場を含む周辺事業者との情報共有を行う。	有明アリーナ及び有明体操競技場建設事業の事業者と合同会議（写真8.10-4）において作業計画等について情報共有を行い、工事用車両が一時的に集中することを防止した。



写真 8.10-1 工程会議等



写真 8.10-2 交通整理員



写真 8.10-3 朝礼での周知



写真 8.10-4 合同会議